

第 1 回 豊岡市公営企業審議会

豊岡市上下水道部
2024年11月1日

審議会委員名簿 (2024. 11. 1 現在)

(敬称略、五十音順)

氏 名	所 属	区 分
かめうち えいさく 瓶 内 栄 作	芸術文化観光専門職大学 芸術文化・観光学部准教授	学識経験者
さかもと しょうぞう 坂 本 昇 造	豊岡商工会議所 副会頭	市 民
しまさき えいこ 島 崎 栄 子	(一社) ちいきのて事務局長	市 民
たねだ はじめ 種 田 肇	豊岡市区長連合会 理事	市 民
た り ゆ か 田 里 有 香	税理士	市 民
つづき よういちろう 都 築 洋一郎	兵庫県立大学 国際商経学部准教授	学識経験者
なかやす よしえ 中 易 佳 恵	酒造業経営	市 民
なんば ただし 難 波 正	公営事業者 (豊岡エネルギー(株)代表取締役社長)	市 民
にしむら しょういち 西 村 昇 一	豊岡市商工会 専務理事	市 民
はしもと わかこ 橋 本 和加子	スポーツ店経営	市 民

任期 : 2024. 6. 1 ~ 2026. 5. 31

【目 次】

1 上下水道事業の現状と課題

2 上下水道事業の概要と今後の取組み

2－1 水道事業の概要と今後の取組み

2－2 下水道事業の概要と今後の取組み

3 2023年度の決算状況と今後の収支見通し

3－1 水道事業 2023年度の決算状況と今後の収支見通し

3－2 下水道事業 2023年度の決算状況と今後の収支見通し

4 水道料金・下水道使用料見直し検討 スケジュール

1 上下水道事業の現状と課題

上下水道は、安全・安心な市民生活や企業活動に必要不可欠なライフラインであり、将来にわたって安定的にサービスを提供し続ける必要があるが、次の課題に直面しています。

《現状》

◆ 人口減少、節水型社会への移行

- ➡ 有収水量の減少＝料金収入の減少
- ➡ 施設に余裕が生じる（施設の効率性低下）

◆ 多くの施設の老朽化が進んでいる

◆ 災害に強い強靱な施設の構築＝耐震対策

- ➡ 更新・耐震化に多額の費用

◆ 広い市域に多くの施設が点在

- ➡ 多額の維持管理費

《課題》

◎ 施設規模の適正化と効率的運用が必要

- ➡ 健全な経営の確保！！

2－1 水道事業の概要と今後の取組み

水道事業の概要（2024.3.31時点）

行政区域内人口	75,919 人
給水人口	75,900 人
普及率	99.97 %
総配水量	11,825,738 m ³
有収水量	9,543,245 m ³
有収率	80.70 %
料金収入（税抜）	1,738,906,956 円
供給単価 ※1	182.21 円
給水原価 ※2	182.71 円
管路延長	1,024 km

◎有収水量

浄水場でつくられた水道水のうち、料金徴収の対象となった水量

◎無収水量・無効水量（2,282,493m³）

消火活動による使用など料金を徴収しない水量や漏水などにより無効となった水量

※総配水量－無収水量・無効水量＝有収水量

※1 供給単価 … 有収水量 1 m³当たりの料金収入

※2 給水原価 … 有収水量 1 m³当たりの給水に係る費用

2-1 水道事業の概要と今後の取り組み

水道事業の今後の取り組み

- 安全・安心な水道水の供給

過去に集中的に整備した水道施設や水道管の老朽化が進んでおり、今後、多額の費用が必要となります。老朽化が進むと、浄水・配水能力の低下や断水などの事故が発生するおそれが高くなるため、適切に更新を進めます。

- 災害に強い水道施設の構築

毎年、全国各地で地震が発生していますが、豊岡市の基幹管路の耐震化率は**17.7%**と、全国平均**42.3%**を大きく下回っています（**2022年度末**現在）。施設や管路の耐震化を進め、地震時の生活用水・消火用水の確保に努めます。

- 効率的な事業運営

主に人口減少に伴う水需要の減少から、既存の施設は給水能力が過大なものになりつつあります。施設のダウンサイジングや周辺施設との統廃合など、適切な更新を行うことで長期的な目線で支出を抑えるよう努めます。

2-1 水道事業の概要と今後の取組み

2024年度の主な「水道施設整備事業」

【主要な施設の計画的な改修】 467, 300千円

・佐野浄水場(豊岡) 老朽 ろ過膜更新(3か年:2022~2024年度)

【統合による効率化】

・大見塚受水池・配水池改築(城崎) 145, 000千円

(大見塚+荒船+観音浦)×83%の容量へ

統合してダウンサイジング

【施設の耐震化】

・城山配水池(出石) 耐震化 150, 000千円

【管の更新と耐震化】

・老朽管更新(耐震化) 350, 000千円



2-1 水道事業の概要と今後の取組み

佐野浄水場膜ろ過設備更新事業 2022年度～2024年度

佐野浄水場ろ過設備の膜（2009年度設置）が経年劣化により機能低下してきたため、ろ過装置を更新し、安全・安心で安定した水の供給を図ります。

(1) 内容

浸漬式膜ろ過装置

7ユニット/系列 × 4系列

1系列 2022～2023年度

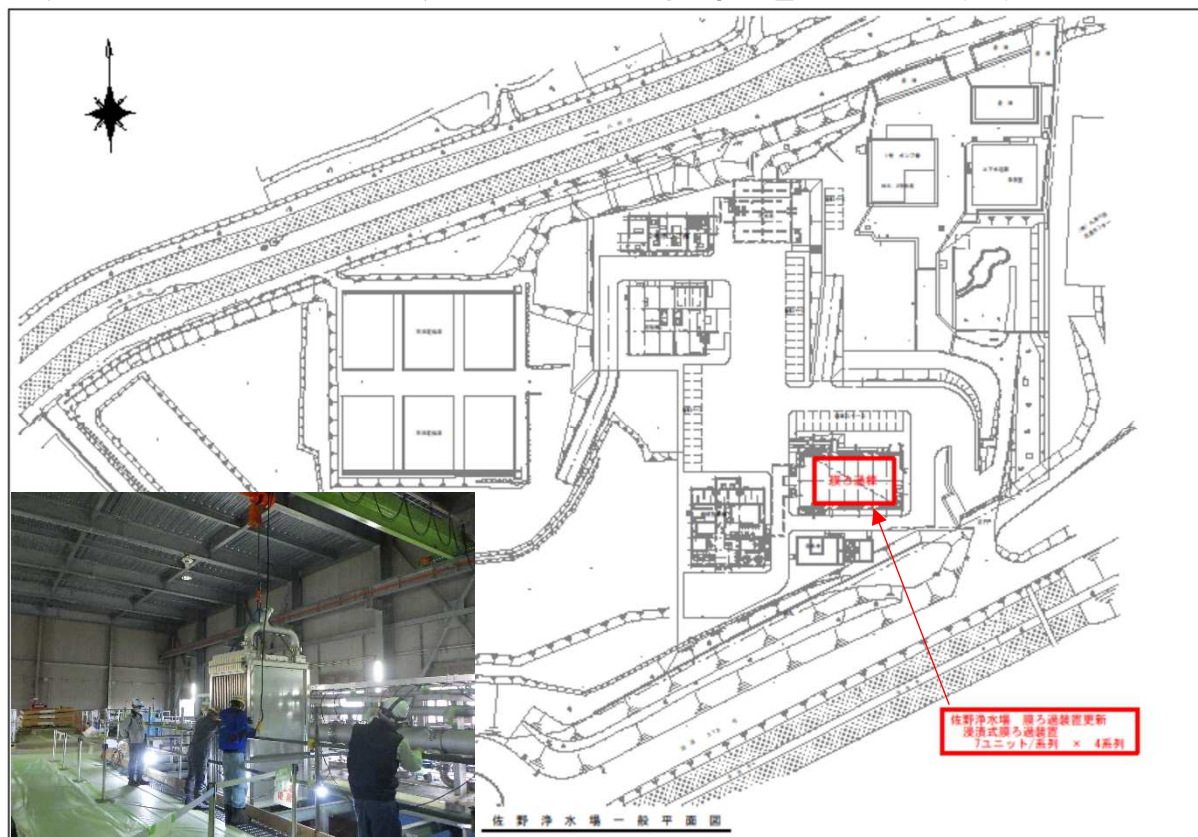
2系列 2022～2023年度

3系列 2023～2024年度

4系列 2023～2024年度

(2) 全体事業費

1,212,000千円



2-1 水道事業の概要と今後の取組み

【主要事項】 2025「水道施設整備事業」

【主要な施設の計画的な改修】 50,000千円

・佐野浄水場(豊岡) 老朽化した電気設備、機器更新〔単独〕

【統合による効率化】

・大見塚受水池・配水池改築(城崎)〔補助〕 310,000千円

(大見塚＋荒船＋観音浦)×83%の容量へ

統合してダウンサイジング

【施設の耐震化】

・鬼神谷配水池(竹野) 耐震化〔補助〕 122,000千円

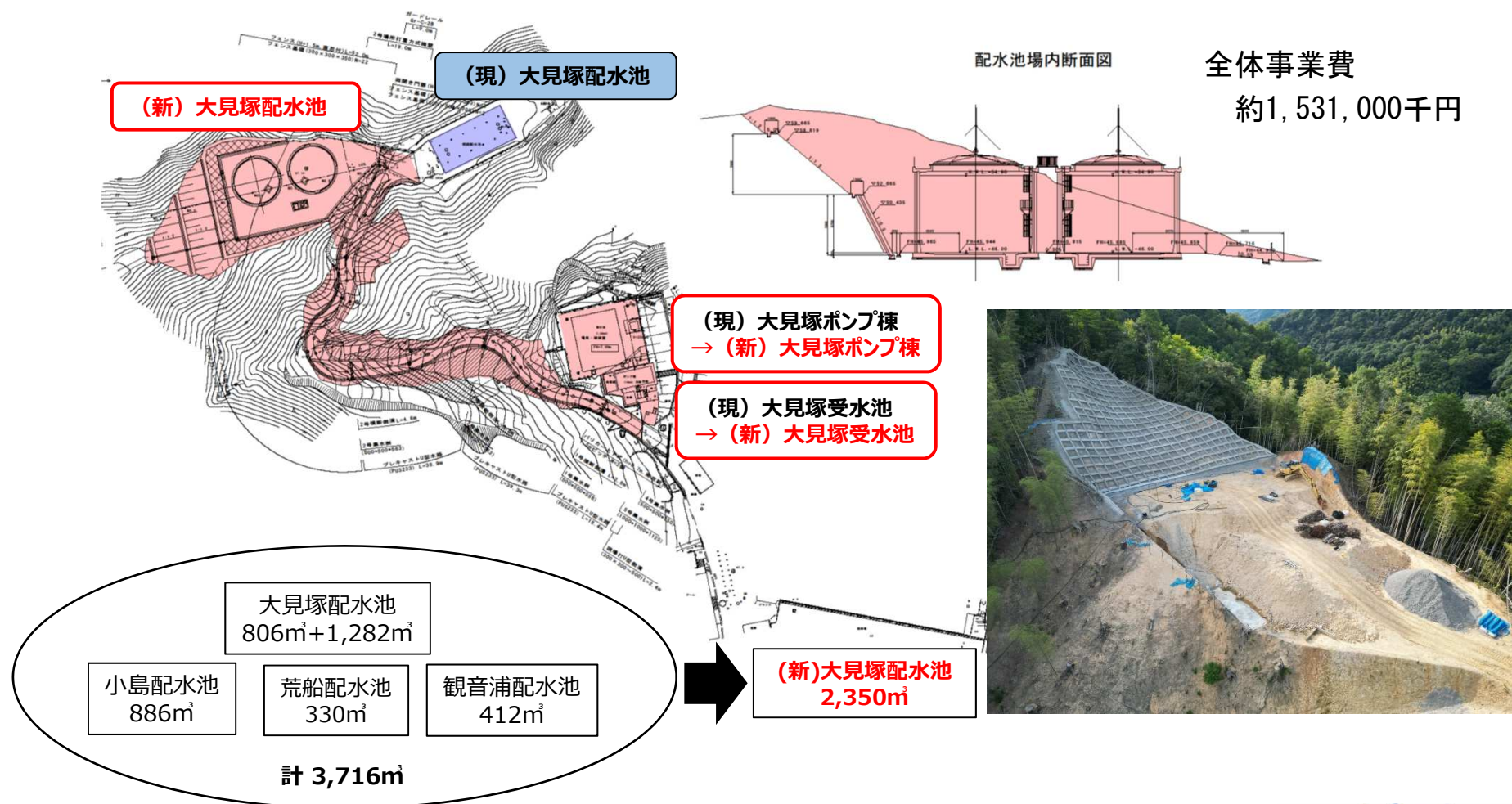
【管の更新と耐震化】

・老朽管更新(耐震化)〔単独〕 350,000千円



2-1 水道事業の概要と今後の取組み

大見塚受水池・配水池改築事業 2017年度～



今後の水需要を考慮したダウンサイジング
(大見塚配水池、荒船配水池、観音浦配水池を統合、港西地区へも配水)

2-2 下水道事業の概要と今後の取組み

下水道（污水）事業の概要（2024.3.31時点）

行政区域内人口	75,919 人
処理区域内人口	75,478 人
水洗化済人口	71,828 人
普及率	99.42 %
水洗化率	95.16 %
総処理水量	9,900,617 m ³
有収水量	8,380,868 m ³
無収水量（不明水）	1,519,749 m ³
有収率	84.65 %
使用料収入（税抜）	1,498,361,407 円
使用料単価 ※1	178.78 円
汚水処理原価 ※2	375.0 円
污水管渠延長	970.5 km

◎有収水量

処理場で処理した水量のうち、使用料収入の対象となった水量

◎無収水量（不明水）

下水管の隙間等から下水道に入り込んだ雨水など、使用料収入の対象とならなかった水量

※1 使用料単価

有収水量 1 m³当たりの下水道使用料

※2 汚水処理原価

有収水量 1 m³当たりの汚水処理に係る費用



2-2 下水道事業の概要と今後の取組み

下水道（污水）処理区統廃合事業・施設の長寿命化事業

処理区数は、合併時54箇所であったが、より効率的な処理体制とするため、統廃合事業により23箇所の処理区に再編成する。(2012~2027)

統廃合事業実施後に残る23処理区の処理場は、延命化を図るため長寿命化を進めている。

[illegible]

○完了年度を事業名の上に記載
(赤字は2024年度以降の完了箇所)

○2024年4月1日
時点で31処理区

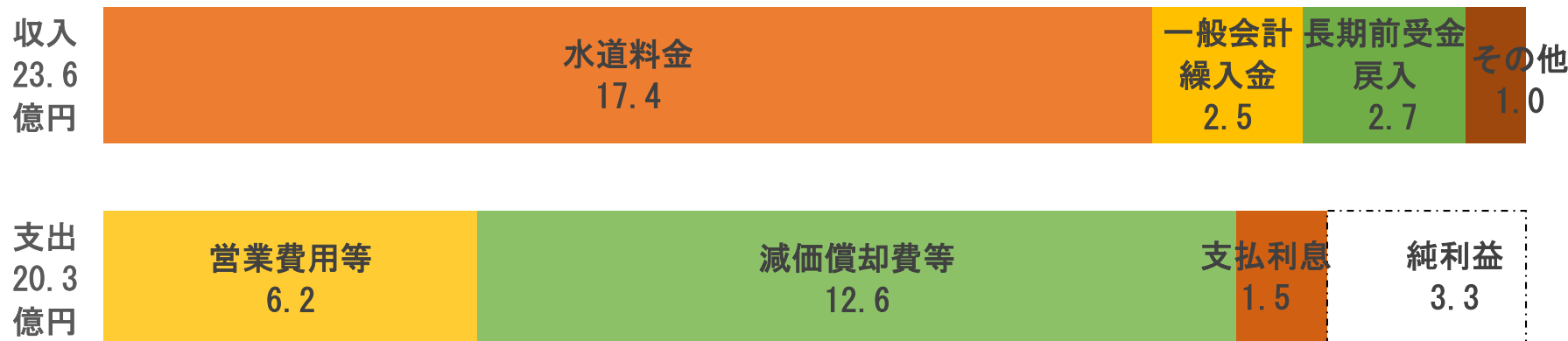
※処理区の廃止は、事業完了(予定)年度の翌年度4月1日とする。(西気のみ2012年12月27日に廃止)

3-1 水道事業 2023年度の決算状況と今後の収支見通し

2023（令和5）年度決算の状況

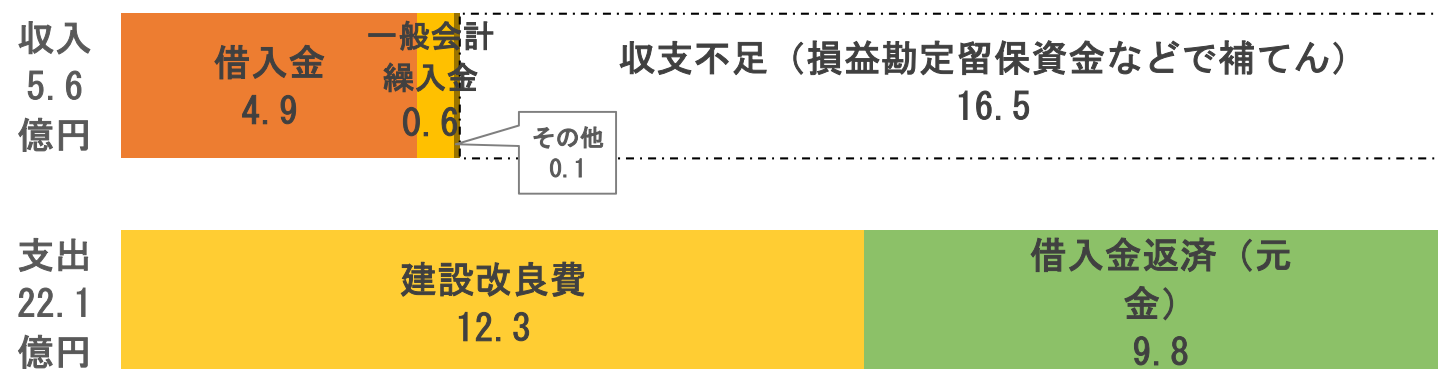
◆収益的収支（事業の管理・運営に関する収入支出）

単位：億円（税抜）



◆資本的収支（施設の建設・改良などに関する収入支出）

単位：億円（税込）

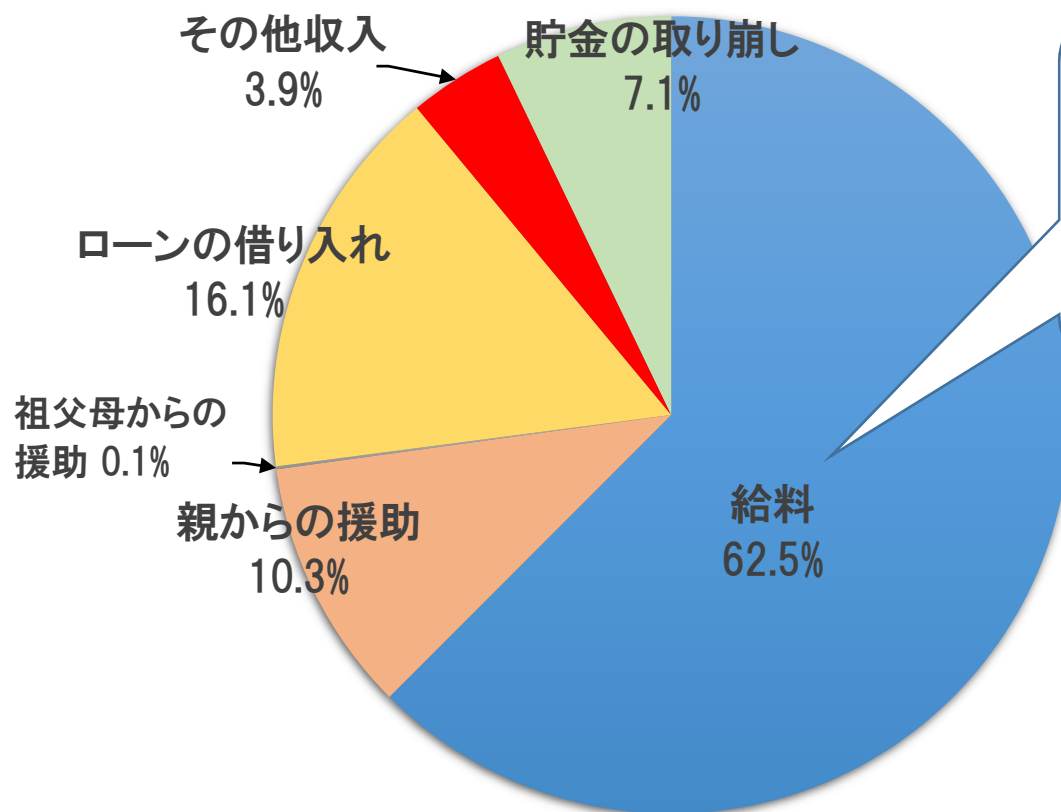


※ 損益勘定留保資金
収益的収支における
現金の支出を要しない
費用（減価償却費等）
の計上により企業内部
に留保される資金



3-1 水道事業 2023年度の決算状況と今後の収支見通し

家計簿に例えると…（収入編）



2023年4月1日の料金改定により、給料（水道料金）の割合が増えました。

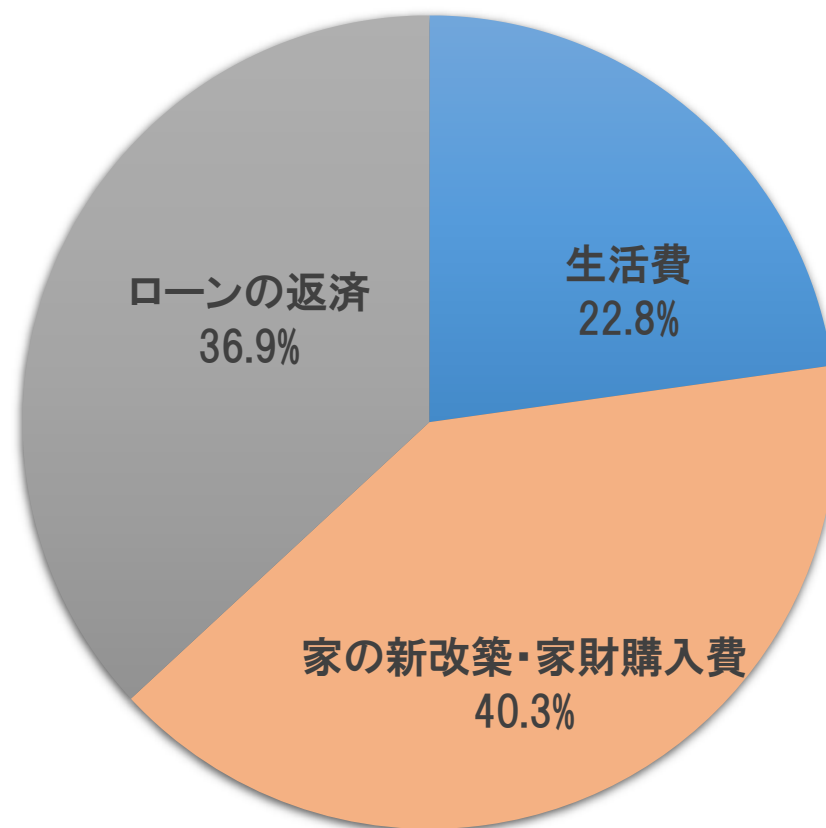
2022年度 → 2023年度
55.0% → 62.5%
(+7.5%)

※決算から非現金の項目を除き、収益的収入・資本的収入を合算したもの

内 容	金額 (千円、税込)	割合 (%)
給料 (水道料金)	1,912,720	62.5
親からの援助 (一般会計繰入金)	316,093	10.3
祖父母からの援助 (国・県補助金)	3,540	0.1
ローンの借り入れ (企業債の発行)	491,300	16.1
その他収入 (各種手数料・加入金等)	118,259	3.9
貯金の取り崩し (補てん財源)	218,674	7.1
合 計	3,060,586	100.0

3－1 水道事業 2023年度の決算状況と今後の収支見通し

家計簿に例えると…（支出編）

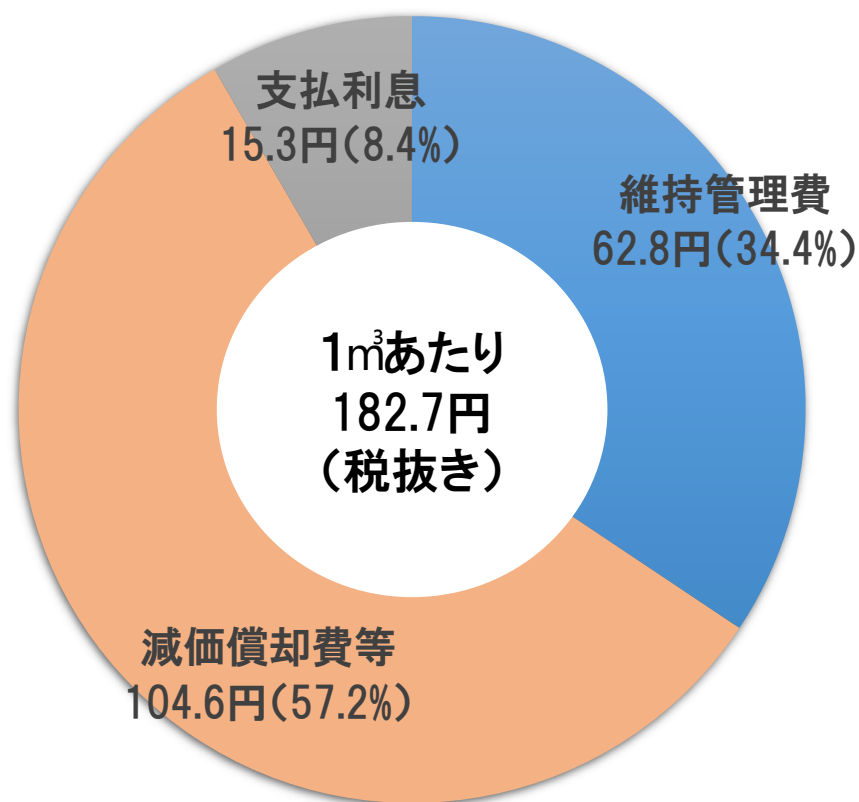


※決算から非現金の項目を除き、収益的支出・資本的支出を合算したもの

内 容	金額（千円、税込）	割合（%）
生活費（維持管理費）	696,993	22.8
家の新改築・家財購入費（建設改良費）	1,234,513	40.3
ローンの返済（企業債償還金・支払利息）	1,129,080	36.9
合 計	3,060,586	100.0

3－1 水道事業 2023年度の決算状況と今後の収支見通し

1 m³あたりの料金原価（給水原価）



1 m³あたりの水道料金
⇒ **182.2円**（税抜き）

3-1 水道事業 2023年度の決算状況と今後の収支見通し

損益計算書

(単位：千円／税抜)

項 目	2023年度	前 年 度	比 較	備 考
営業収益	1,798,834	1,573,562	225,272	
うち給水収益	1,738,907	1,519,066	219,841	
営業費用	1,859,471	1,847,385	12,086	
うち維持管理費	595,831	640,373	△ 44,542	
うち減価償却費	1,126,427	1,105,167	21,260	
営業利益(△損失)	△ 60,637	△ 273,823	213,186	
営業外収益	560,798	547,199	13,599	
うち他会計補助金	250,086	239,375	10,711	
うち長期前受金戻入	265,076	263,043	2,033	
営業外費用	163,822	173,265	△ 9,443	企業債利息など
経常利益(△損失)	336,339	100,111	236,228	
特別利益	3	97	△ 94	過年度修正益など
特別損失	8,206	5,446	2,760	過年度修正損など
当年度純利益(△損失)	328,136	94,762	233,374	

※ 千円単位による端数処理のため、比較、各計、合計が異なる場合がある。

3-1 水道事業 2023年度の決算状況と今後の収支見通し

貸借対照表

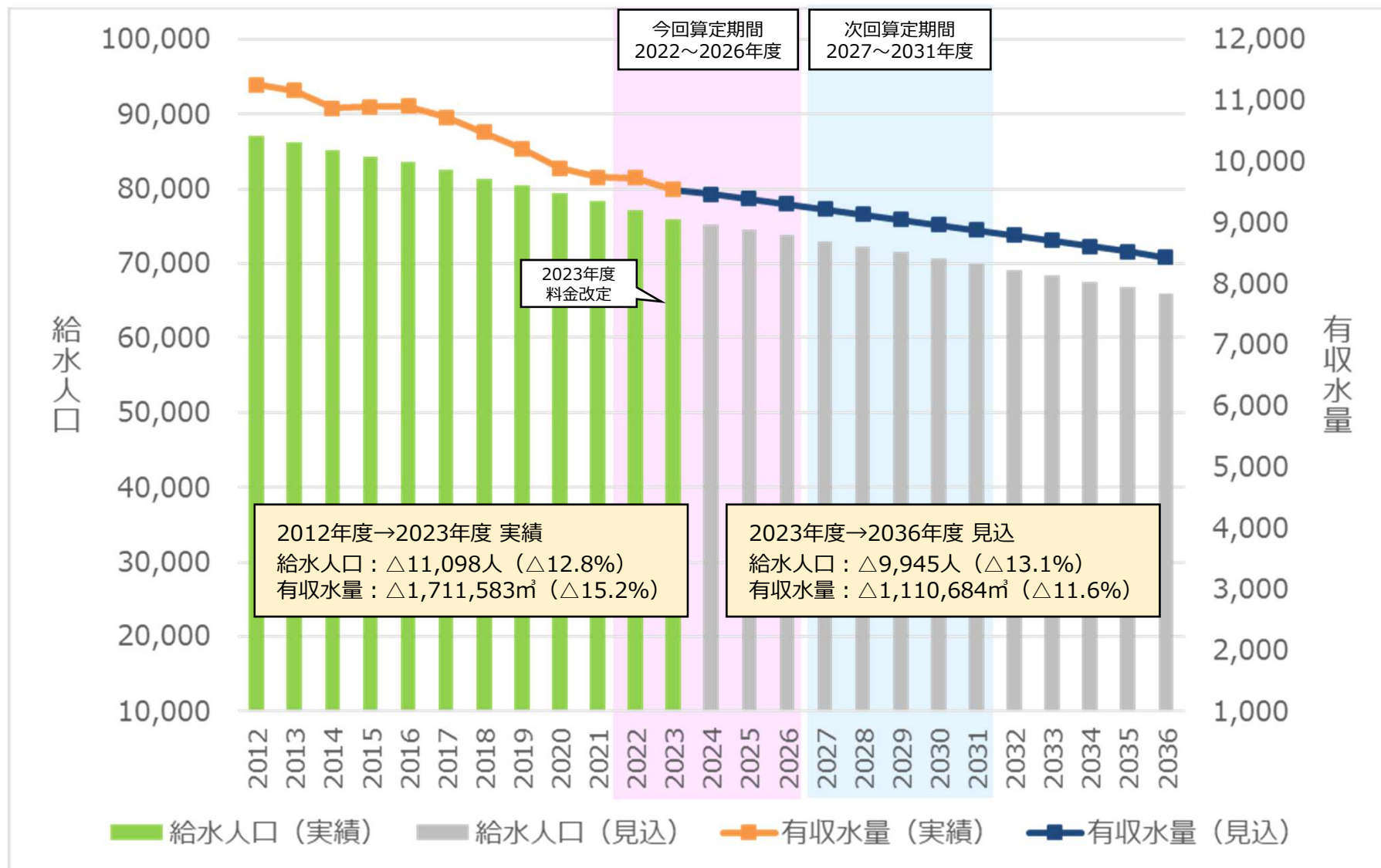
(単位：千円／税抜)

項 目		2023年度	前 年 度	比 較	備 考
	固定資産	22,561,731	22,693,288	△ 131,557	
	流動資産	3,030,425	3,940,419	△ 909,994	
	うち現金預金	2,571,113	3,532,809	△ 961,696	
資産合計		25,592,156	26,633,707	△ 1,041,551	
	固定負債	8,601,116	9,107,494	△ 506,378	
	うち企業債	8,601,116	9,107,494	△ 506,378	
	流動負債	1,193,757	1,867,125	△ 673,368	
	うち企業債	997,678	983,044	14,634	
	繰延収益	4,705,079	4,928,037	△ 222,958	
	負債合計	14,499,952	15,902,656	△ 1,402,704	
	資本金	7,711,161	7,677,845	33,316	
	剰余金	3,381,043	3,053,206	327,837	
	うち利益剰余金	3,070,201	2,742,366	327,835	
資本合計		11,092,204	10,731,051	361,153	
負債資本合計		25,592,156	26,633,707	△ 1,041,551	

※ 千円単位による端数処理のため、比較、各計、合計が異なる場合がある。

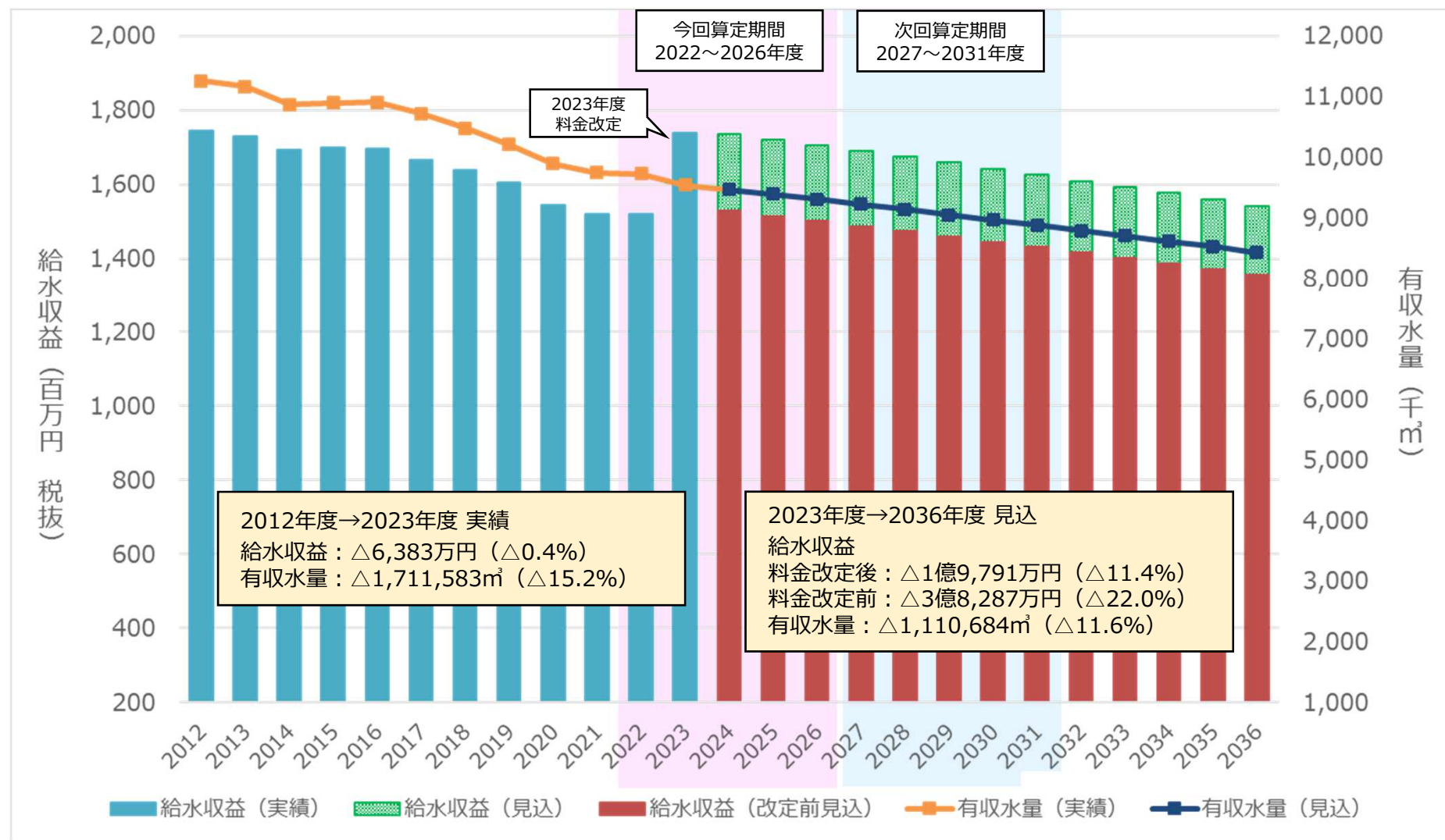
3-1 水道事業 2023年度の決算状況と今後の収支見通し

給水人口と有収水量の推移と見込（2012～2036年度）



3-1 水道事業 2023年度の決算状況と今後の収支見通し

給水収益と有収水量の推移と見込（2012～2036年度）



3-1 水道事業 2023年度の決算状況と今後の収支見通し

収支見通し（2024年10月版）

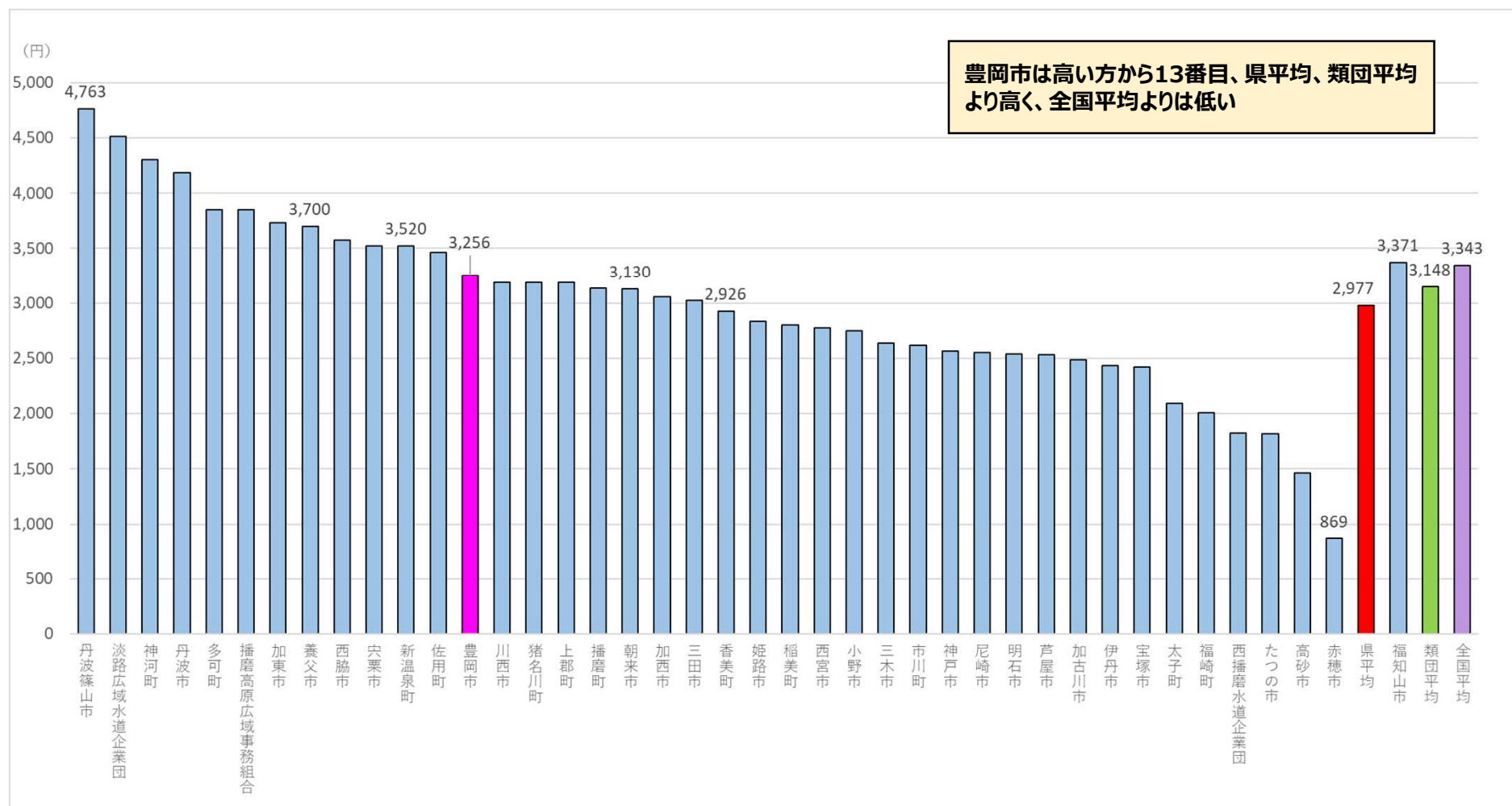
※端数処理の都合上、合計が一致していない場合がある。

		料金改定 決算													
収益的収支（百万円、税抜）		R05	R06	R07	R08	R09	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18
項目／年度		2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
収益的 収支	収入（収益）	2,360	2,331	2,299	2,280	2,244	2,213	2,184	2,132	2,089	2,035	1,997	1,967	1,936	1,900
	料金収入	1,739	1,735	1,721	1,705	1,689	1,674	1,658	1,642	1,625	1,609	1,592	1,576	1,559	1,541
	一般会計繰入金等	260	251	240	237	229	219	209	179	160	128	116	111	105	105
	長期前受金戻入	265	258	251	251	246	241	237	232	224	218	209	201	192	176
	その他	95	87	87	87	80	79	79	79	79	80	79	79	79	79
	支出（費用）	2,031	2,047	2,094	1,955	1,890	1,909	1,892	1,885	1,922	1,957	1,898	1,896	1,864	1,844
	維持管理費	759	770	793	680	720	665	659	666	692	707	656	674	659	663
	うち非現金支出分	137	112	20	32	80	19	20	21	54	64	19	31	23	21
	減価償却費	1,126	1,144	1,169	1,148	1,043	1,112	1,104	1,092	1,094	1,108	1,099	1,078	1,064	1,038
	支払利息	146	134	132	127	127	133	129	127	136	142	144	143	142	143
	単年度損益	328	283	205	324	354	304	292	247	167	79	98	71	71	57
	累積損益（利益処分後）	1,698	1,881	1,985	2,208	2,331	2,404	2,493	2,434	2,488	2,466	2,464	2,435	2,406	2,362
		2022-2026 損益計				1,235	2027-2031 損益計				1,364				

資本的収支（百万円、税込）

項目／年度		2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
資本的 収支	収入	566	864	797	985	1,048	429	526	867	728	635	475	430	550	487
	企業債	491	691	421	596	716	373	425	799	642	508	408	360	475	410
	一般会計繰入金等	64	124	223	226	195	56	76	61	72	80	67	70	75	77
	国県補助金	4	49	154	162	137	0	25	7	14	17	0	0	0	0
	その他	7	0	0	1	0	0	0	0	0	30	0	0	0	0
	支出	2,218	2,605	1,994	2,342	2,485	1,602	1,677	2,172	1,859	1,662	1,429	1,350	1,501	1,309
	建設改良費	1,235	1,608	1,006	1,367	1,534	687	815	1,409	1,158	979	743	666	854	744
	企業債償還金	983	998	988	975	951	915	862	763	701	683	686	684	647	566
収支過不足額		△ 1,651	△ 1,741	△ 1,197	△ 1,358	△ 1,437	△ 1,173	△ 1,151	△ 1,305	△ 1,131	△ 1,027	△ 955	△ 920	△ 951	△ 822
補てん 財源	使用額	1,651	1,741	1,197	1,358	1,437	1,173	1,151	1,305	1,031	1,027	955	920	951	822
	翌年度繰越額	2,834	2,509	2,524	2,521	2,433	2,506	2,596	2,537	2,590	2,670	2,780	2,891	2,973	3,148
企業債残高		9,599	9,292	8,724	8,345	8,110	7,569	7,132	7,167	7,108	6,934	6,656	6,332	6,160	6,004
現金預金残高		2,571	2,689	2,509	2,625	2,616	2,349	2,514	2,654	2,627	2,648	2,682	2,774	2,922	3,063

3-1 (参考) 水道料金県内比較 (20m³使用、1か月あたり 税込み)



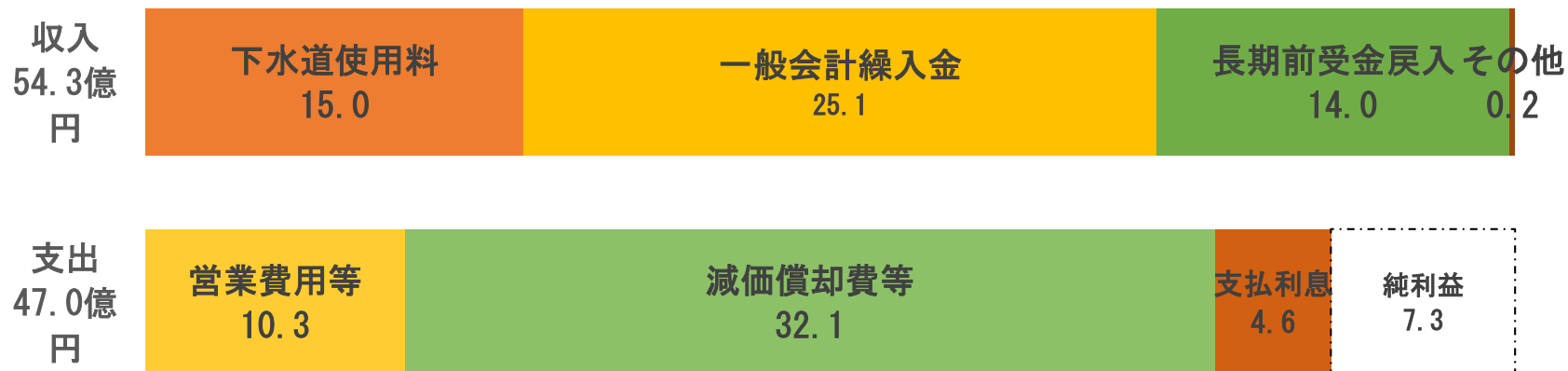
出典：公益社団法人日本水道協会「水道料金表」
兵庫県「兵庫県内市町公営企業の経営指標」
※2023年4月1日現在

3-2 下水道事業 2023年度の決算状況と今後の収支見通し

2023（令和5）年度決算の状況

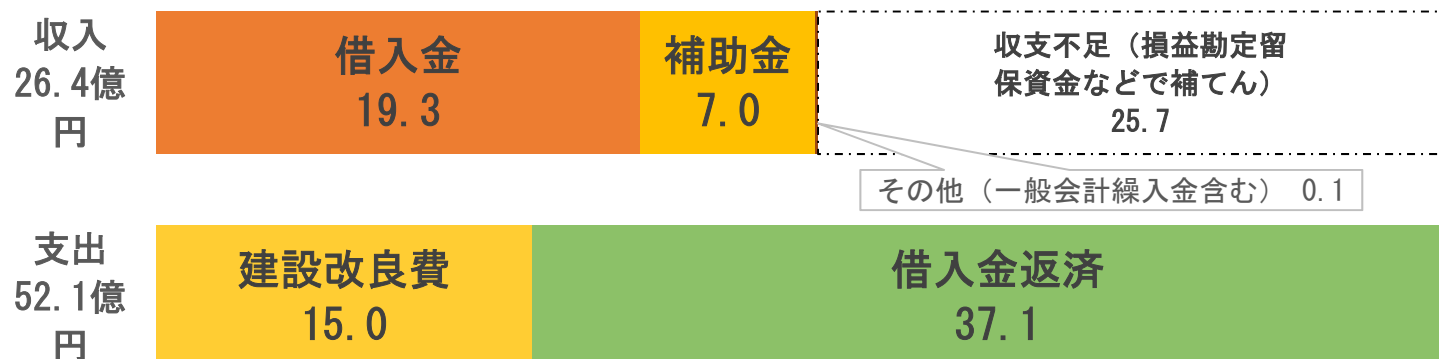
◆収益的収支（事業の管理・運営に関する収入支出）

単位：億円（税抜）



◆資本的収支（施設の建設・改良などに関する収入支出）

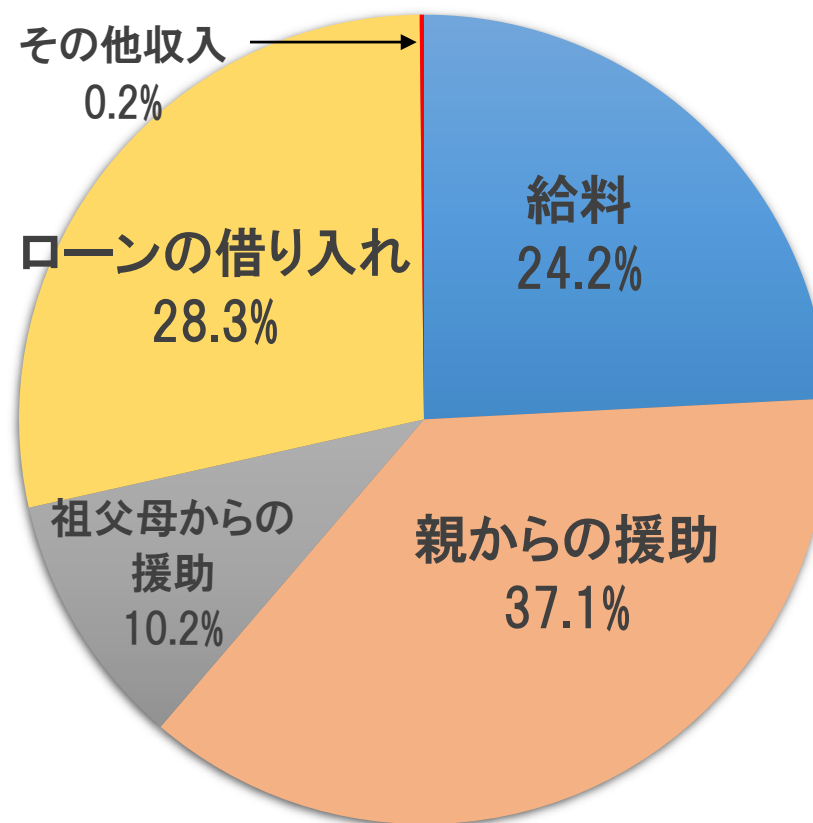
単位：億円（税込）



※ 損益勘定留保資金
収益的収支における
現金の支出を要しない
費用（減価償却費等）
の計上により企業内部
に留保される資金

3-2 下水道事業 2023年度の決算状況と今後の収支見通し

家計簿に例えると…（収入編）

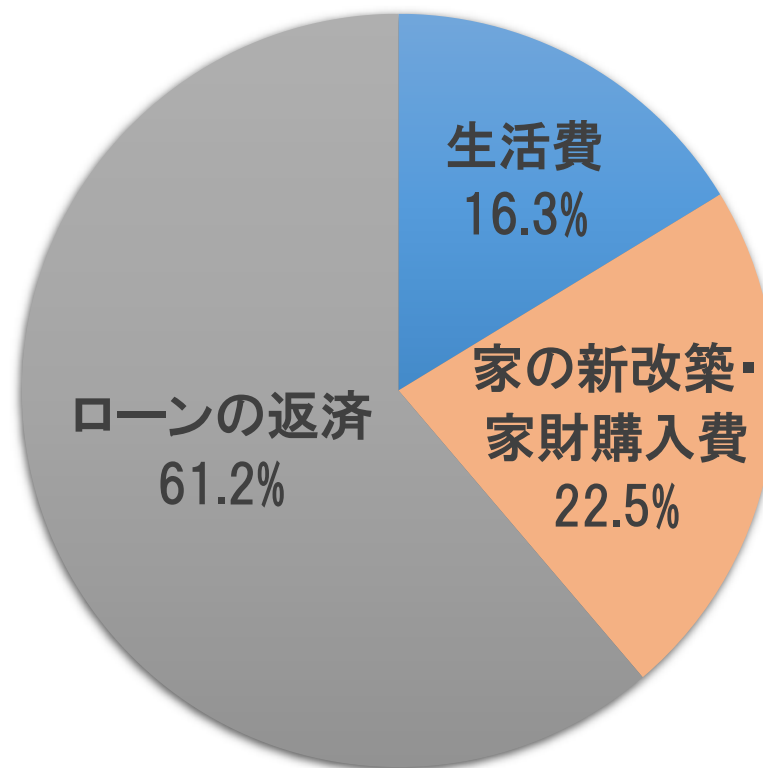


※決算から非現金の項目を除き、収益的収入・資本的収入を合算したもの

内 容	金額 (千円、税込)	割合 (%)
給料 (下水道使用料)	1,648,187	24.2
親からの援助 (一般会計繰入金等)	2,528,931	37.1
祖父母からの援助 (国・県補助金)	697,014	10.2
ローンの借入れ (企業債の発行)	1,931,200	28.3
その他収入 (各種手数料・受益者負担金等)	15,870	0.2
合 計	6,821,202	100.0

3-2 下水道事業 2023年度の決算状況と今後の収支見通し

家計簿に例えると…（支出編）

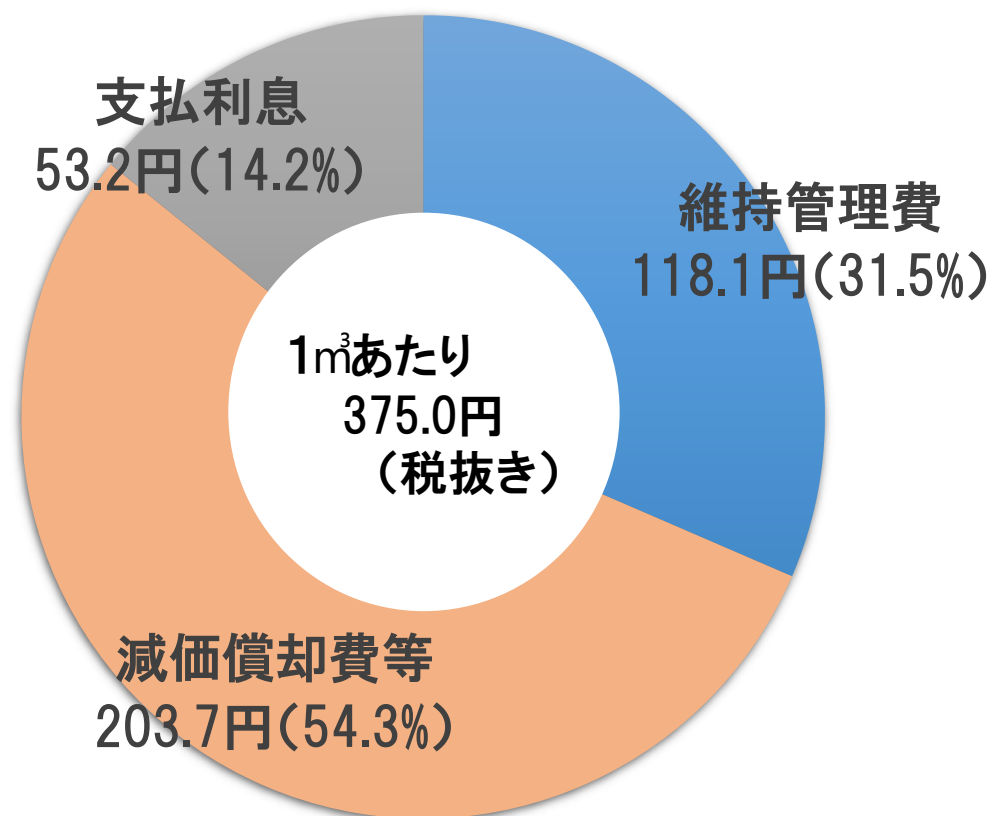


※決算から非現金の項目を除き、収益的支出・資本的支出を合算したもの

内 容		金額（千円、税込）	割合（%）
生活費	（維持管理費）	1,111,330	16.3
家の新改築・家財購入費	（建設改良費）	1,533,918	22.5
ローンの返済	（企業債償還金・支払利息）	4,175,954	61.2
合 計		6,821,202	100.0

3-2 下水道事業 2023年度の決算状況と今後の収支見通し

1 m³あたりの汚水処理費用



1 m³あたりの下水道使用料
⇒ **178.8円** (税抜き)

3-2 下水道事業 2023年度の決算状況と今後の収支見通し

損益計算書

(単位：千円／税抜)

項 目	2023年度	前 年 度	比 較	備 考
営業収益	1,652,587	1,665,936	△13,349	
うち下水道使用料	1,498,361	1,517,214	△ 18,853	
営業費用	4,223,144	4,206,301	16,843	
うち維持管理費	1,015,456	1,006,539	8,917	
うち減価償却費	3,154,891	3,161,973	△ 7,082	
営業利益(△損失)	△ 2,570,557	△ 2,540,365	△ 30,192	
営業外収益	3,777,209	3,746,618	30,591	
うち他会計補助金	2,371,206	2,345,887	25,319	
うち長期前受金戻入	1,399,406	1,385,145	14,261	
営業外費用	473,674	522,393	△ 48,719	企業債利息など
経常利益(△損失)	732,978	683,860	49,118	
特別利益	2	408	△ 406	使用料過年度修正益など
特別損失	3,818	3,408	410	使用料過年度修正損など
当年度純利益(△損失)	729,162	680,860	48,302	

※ 千円単位による端数処理のため、比較、各計、合計が異なる場合がある。

3－2 下水道事業 2023年度の決算状況と今後の収支見通し

貸借対照表

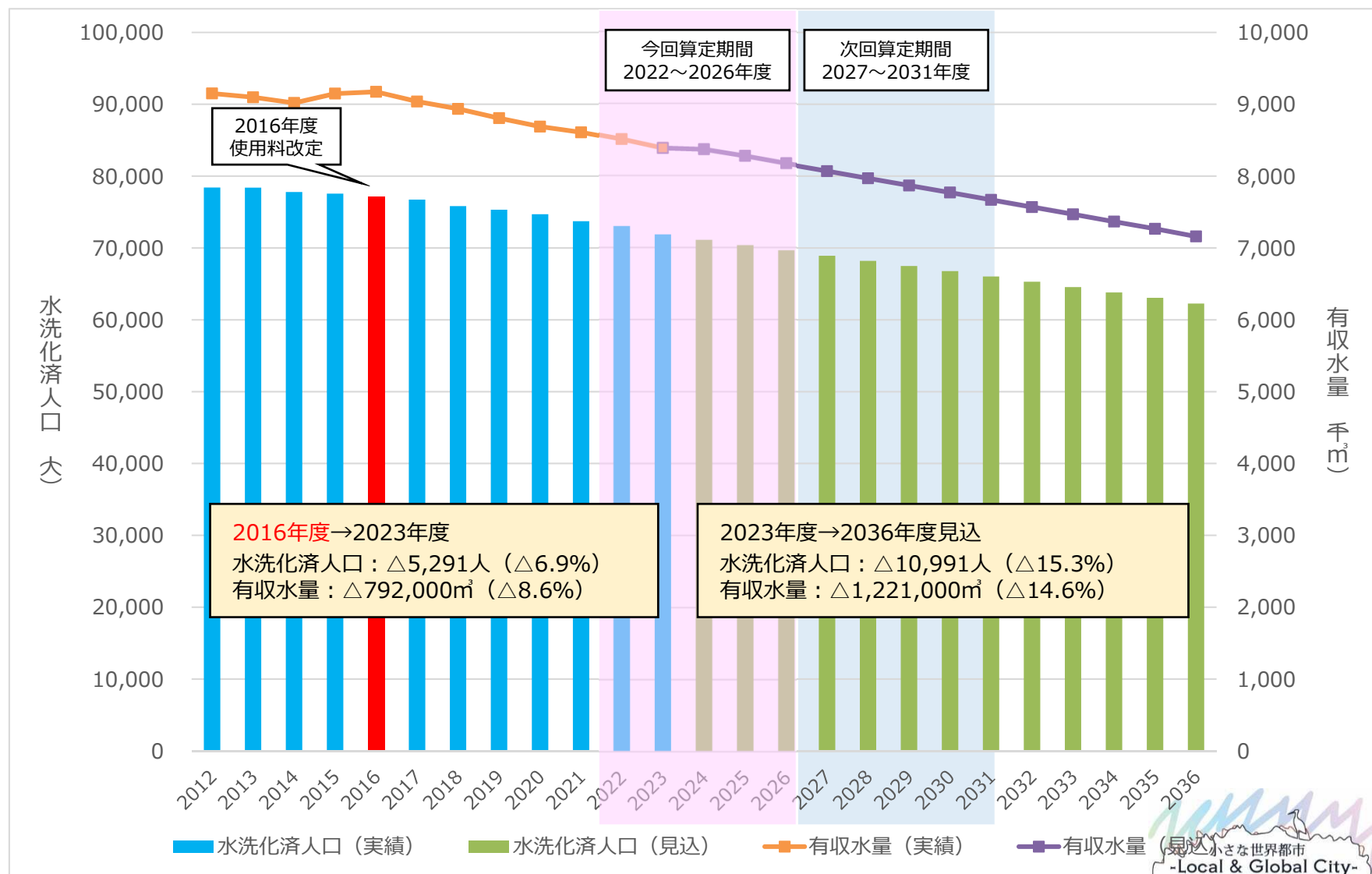
(単位：千円／税抜)

項 目		2023年度	前 年 度	比 較	備 考
	固定資産	81,426,127	83,311,167	△ 1,885,040	
	流動資産	3,611,133	3,347,168	263,965	
	うち現金預金	3,245,232	2,975,442	269,790	
資産合計		85,037,260	86,658,335	△ 1,621,075	
	固定負債	35,688,196	37,482,193	△ 1,793,997	
	うち企業債	35,660,613	37,450,899	△ 1,790,286	
	流動負債	5,041,712	4,842,333	199,379	
	うち企業債	3,730,074	3,710,972	19,102	
	繰延収益	31,639,491	32,395,109	△ 755,618	
	負債合計	72,369,399	74,719,635	△ 2,350,236	
	資本金	9,430,376	8,868,687	561,689	
	剰余金	3,237,485	3,070,013	167,472	
	うち利益剰余金	2,318,875	2,151,403	167,472	
資本合計		12,667,861	11,938,700	729,161	
負債資本合計		85,037,260	86,658,335	△ 1,621,075	

※ 千円単位による端数処理のため、比較、各計、合計が異なる場合がある。

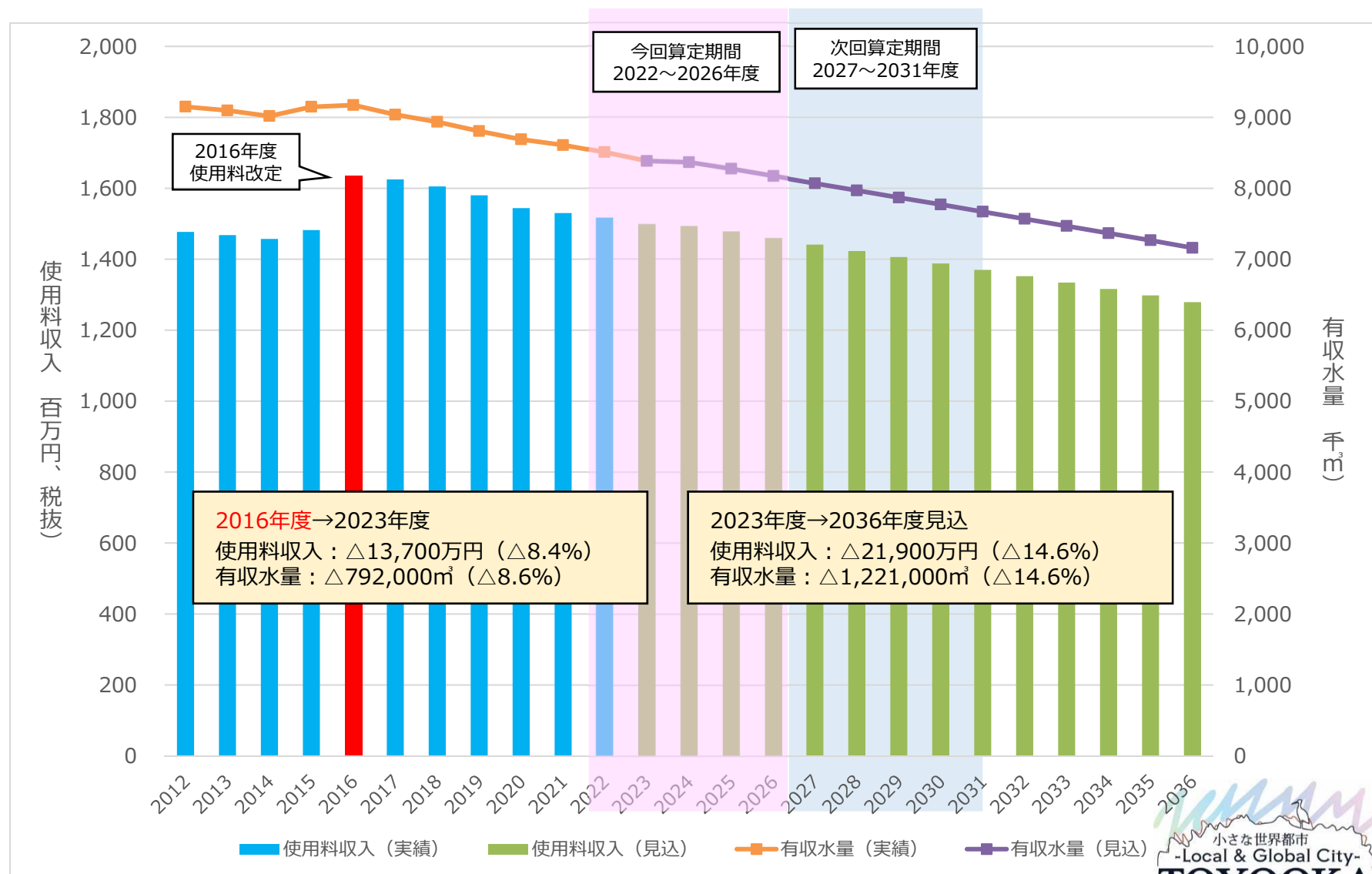
3-2 下水道事業 2023年度の決算状況と今後の収支見通し

水洗化済人口と有収水量の推移と見込（2012～2036年度）



3-2 下水道事業 2023年度の決算状況と今後の収支見通し

使用料収入と有収水量の推移と見込（2012～2036年度）



3-2 2023年度の決算状況と今後の収支見通し

収支見通し（2024年10月版）

※端数処理の都合上、合計が一致していない場合がある。

		決算													
収益的収支（百万円、税抜）		R05	R06	R07	R08	R09	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18
項目 / 年度		2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
収益的収支	収入（収益）	5,430	5,109	5,810	5,459	5,447	5,432	5,409	4,993	4,698	4,453	4,270	4,199	4,183	4,141
	下水道使用料	1,498	1,493	1,478	1,459	1,441	1,423	1,406	1,388	1,370	1,352	1,334	1,316	1,298	1,279
	一般会計繰入金等	2,514	2,161	2,964	2,623	2,636	2,609	2,572	2,132	1,829	1,555	1,342	1,247	1,222	1,188
	長期前受金戻入	1,399	1,430	1,343	1,351	1,345	1,375	1,406	1,448	1,475	1,521	1,568	1,612	1,639	1,649
	その他	18	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
	支出（費用）	4,701	4,812	4,583	4,498	4,489	4,528	4,566	4,641	4,696	4,797	4,900	4,994	5,056	5,077
	維持管理費等	1,082	1,102	1,021	941	928	918	918	918	918	918	918	918	918	918
	うち、非現金支出分	53	4	20	20	20	10	10	10	10	10	10	10	10	10
	減価償却費	3,155	3,272	3,151	3,164	3,187	3,256	3,314	3,395	3,449	3,539	3,629	3,711	3,763	3,773
	支払利息	464	438	411	393	373	354	334	328	329	340	353	365	375	386
単年度損益		729	297	1,227	961	959	904	843	352	2	△ 344	△ 630	△ 795	△ 873	△ 936
累積損益（利益処分後）		0	0	0	0	0	52	861	1,213	1,215	870	240	△ 555	△ 1,428	△ 2,364

2022-2026 損益計 3,895

2027-2031 損益計 3,060

資本的収支（百万円、税込）

項目 / 年度		2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
資本的収支	収入	2,639	4,792	4,101	3,337	3,057	2,640	2,831	2,484	3,010	2,704	2,397	2,093	2,144	2,104
	企業債	1,931	2,847	2,616	2,085	1,814	1,405	1,422	1,241	1,484	1,313	1,165	1,041	1,065	1,044
	一般会計繰入金等	2	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	国庫補助金	697	1,905	1,484	1,252	1,243	1,235	1,409	1,242	1,526	1,390	1,232	1,052	1,079	1,059
	その他	9	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	支出	5,210	7,398	6,699	6,035	5,988	5,703	5,876	5,191	5,412	4,717	4,133	3,662	3,659	3,551
	建設改良費	1,497	3,668	2,943	2,423	2,443	2,365	2,723	2,443	2,981	2,686	2,387	2,089	2,143	2,103
	企業債償還金	3,712	3,730	3,756	3,612	3,544	3,338	3,153	2,748	2,431	2,032	1,747	1,572	1,516	1,447
収支過不足額		△ 2,570	△ 2,606	△ 2,598	△ 2,698	△ 2,931	△ 3,063	△ 3,045	△ 2,707	△ 2,402	△ 2,014	△ 1,736	△ 1,569	△ 1,515	△ 1,447

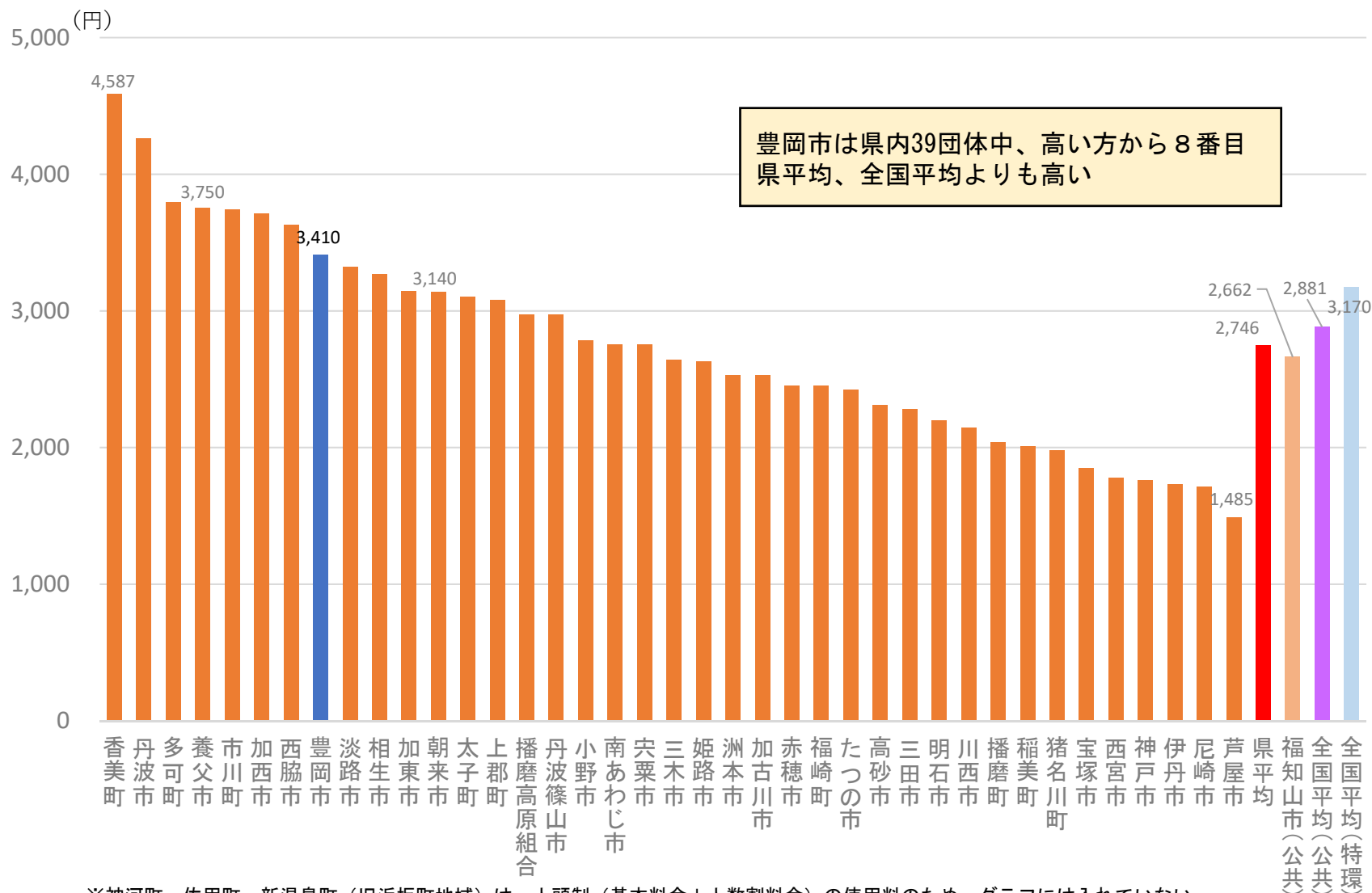
補てん財源	使用額	2,570	2,606	2,598	2,698	2,931	3,063	3,045	2,707	2,402	2,014	1,736	1,569	1,515	1,447
	翌年度繰越額	1,667	1,357	1,942	2,140	2,134	1,965	1,795	1,502	1,215	998	803	639	478	319

企業債残高		39,391	38,515	37,382	35,859	34,133	32,203	30,473	28,968	28,022	27,304	26,723	26,191	25,740	25,337
-------	--	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

現金預金残高		3,245	3,776	4,886	4,867	4,945	4,736	4,570	4,274	4,240	3,903	3,569	3,269	3,153	2,984
--------	--	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

※未払金等を除いた現金預金残高		1,301	438	1,451	1,136	1,122	776	732	552	878	1,024	928	740	589	436
-----------------	--	-------	-----	-------	-------	-------	-----	-----	-----	-----	-------	-----	-----	-----	-----

3-2 (参考) 下水道使用料県内比較 (20m³使用、1か月あたり 税込み)



※神河町・佐用町・新温泉町(旧浜坂町地域)は、人頭制(基本料金+人数割料金)の使用料のため、グラフには入れていない。

出典：兵庫県HP 令和4年度下水道決算状況

2023年4月1日時点(出典以降の使用料改定を反映)

4 水道料金・下水道使用料見直し検討スケジュール

水道料金・下水道使用料見直し検討 スケジュール

[illegible]

★新型コロナウイルス感染症のため、2020年度の検討を見送り、算定期間を2022年度からの5ヵ年とする

※審議会任期（6月～5月の2ヵ年）